

2 教育・保育内容の充実と研修等

令和8年度 幼児教育研修及び支援一覧

事業名	研修名	実施主体	研修日程等	実施場所	受講者・対象	事業概要
園内研修支援事業	園内研修支援	実施園	園内研修実施希望書の提出により実施	実施園	実施園の保育士・教諭・保育教諭等	自主的・計画的な園内研修が行われるようにするために、幼児支援アドバイザー、幼児支援推進指導主事等を派遣し、保育所・幼稚園等が実施する園内研修等の支援を行う。
	ブロック別研修支援	実施園 市町村主管課 幼児支援課	各実施園の年間計画により実施	実施園	ブロック内の保育士・教諭・保育教諭、小学校教員等 ミドル保育者研修受講者・修了者	ブロック内における主体的な実践研修のためのネットワーク化の推進と、園内研修の企画・立案・運営を行うミドルリーダーを育成するために、県内9ブロックにおける「ブロック別研修会」を開催する。
	ブロック交流会	幼児支援課	2月13日（土）	教育センター	令和8・9年度ブロック実施園の保育士・教諭・保育教諭等、市町村担当者	ブロック別研修会の充実を図るため、令和8年度及び令和9年度「ブロック別研修会」実施園、参加希望者が一堂に会し、保育所保育指針や幼稚園教育要領等に基づく自主的・主体的な園内研修の在り方について発表や協議を行う。
地域における保育の質向上のための体制整備事業	高知県幼児推進協議会	幼児支援課	I: 6月 10日（水） II: 2月 10日（水）	I: 共済会館 II: 共済会館	市町村園長代表者 私立幼稚園代表者 認定こども園代表者 幼児教育関係者	県の政策についての協議を深め協働体制を構築することにより、どこにおいても質の高い教育・保育を受けることができる環境の充実を図るため、各市町村で組織されている園長・所長会の代表者（私立の幼稚園・認定こども園は団体代表）からなる「高知県幼児推進協議会」を開催する。
	地域でのミドルリーダーの育成と活躍・促進	幼児支援課	各モデル地域で計画	モデル地域（2地域）	モデル地域内のミドルリーダー等	モデル地域（2地域）で自治体や保育者を主体とした保育の質の確保・向上を推進する体制づくりを行う。その際に、県教育センターで園内研修の支援者として学びを積んだミドル保育者研修受講者や修了者を中心とした、ブロック別研修実施園への支援や地域の保育者を充実させるための公開保育等の企画・運営等の実施につなげるよう人材育成をし、活躍につなげる。
幼児教育の理解・発展推進事業	幼児教育研究協議会1期	幼児支援課	5月21日（木）～ 6月2日（火）の配信	オンデマンド配信	保育士・教諭・保育教諭等	幼稚園教育要領に加え、幼児進捗型認定こども園教育・保育要領及び保育所保育指針等の周知を行う中で明らかとなった課題の中から園が協議するテーマを設定し、毎年各都道府県で協議会を開催する。さらに、その結果を全国協議会において検証していくことにより、幼児教育の振興・充実を図る。（文部科学省事業） 【令和8年度協議主題】 ＜協議主題1＞ 「指導と評価に生かす記録について」 協議の視点①幼児理解を深め、幼児の姿から学びを見取り、指導の改善に繋げるため、どのような記録の作成や活用が考えられるか。 ＜協議主題2＞ 「協議主題1と小学校教育の接続による教育の充実について」 協議の視点①架け橋期の教育の改善・充実に向けて ②教育の連続性・一貫性を踏まえた架け橋期のカリキュラムの作成、実施、評価、改善に向けた取組
	幼児教育研究協議会2期	幼児支援課	8月25日（火）	高知会館	保育士・教諭・保育教諭等	
幼児教育普及啓発事業	「乳幼児教育・保育とその質の重要性」	幼児支援課	未定	未定	市町村等の行政職員等	幼児教育の充実に向けた市町村の取組に向けて、市町村の行政職員等を対象とした幼児教育の理解・促進に向け研修を実施する。

就学前教育の充実

幼保支援課

R8当初：16,037千円（一） 6,479千円
 （R7当初：16,327千円（一） 8,345千円

事業概要

教育・保育の質向上をガイドラインや園評価の手引きを活用した各園の取組を支援し、保育所・幼稚園等における組織力と教育・保育の実践力のさらなる向上を図るため、アドバイザーや指導主事等による訪問支援やキャリアアップ研修等の人材育成研修を行う。
 どこにいても、どの幼児教育施設においても質の高い教育・保育を受けることができるためには、地域ぐるみで保育の質を確保・向上することが必要であるため、地域全体で教育・保育の質を向上させるための体制づくりを行う。
 また、各園で育てられた一人一人の子どもの生きる力の基礎を小学校へ円滑につなぐため、各保育所・幼稚園等と小学校における架け橋期のカリキュラムの作成・実施・評価等を支援する。

期待される効果

各園における組織力・実践力の向上や人材育成の充実による就学前における教育・保育の質の向上、小学校への円滑な接続

事業目標

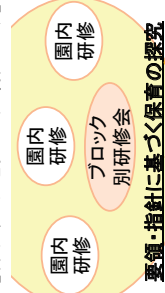
- 教育・保育の質の向上に関する園内研修(外部から講師等を招聘して行うもの)を実施している園の割合 70% (R8)
- 幼稚園教育要領・保育所保育指針等を踏まえた園内研修の実施により、職員の同僚性が育まれ、一人一人の資質・指導力が向上する。
 ◆ ガイドライン(シート2)等を活用した話し合い 95% (R8)
- 保幼小で互いの教育内容を話し合い、それぞれのカリキュラムに反映させている小学校区の割合 85% (R8)

現状・課題

管理職等の大量退職による世代交代で指導役となる保育者が少ないことから、教育・保育の更なる質の向上に向け、また各園の実態に合わせたガイドラインの定期的な活用と職員間の話し合いの充実による、保育所・幼稚園等における組織力・実践力の向上を図るため、アドバイザー等による訪問支援の充実が必要である。また、質向上に向けた各園の学びの取組にも格差があり、各地域の特色に合わせ、主体的に教育・保育の質向上に取り組んでいけるような仕組みづくりが必要である。
 子どもの発達や学びを小学校に円滑に接続するため、各保育所・幼稚園等と小学校で、子どもの姿をまんがにした話し合いの機会をもち、共に架け橋期のカリキュラムを作成・実践する等、組織的・計画的な連携・接続が必要である。

実施内容

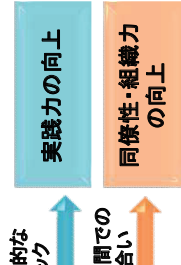
全ての園が園内研修を実施
 【保育実践を見合う・語り合う】



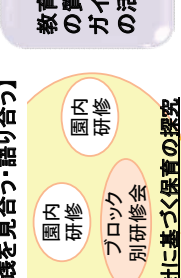
幼保推進協議会

進捗状況の確認・協議
 課題の把握・解決策の検討

組織力・実践力の向上



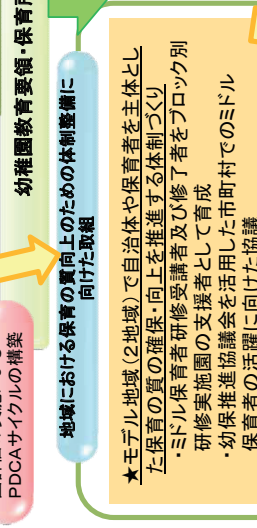
教育・保育の質向上



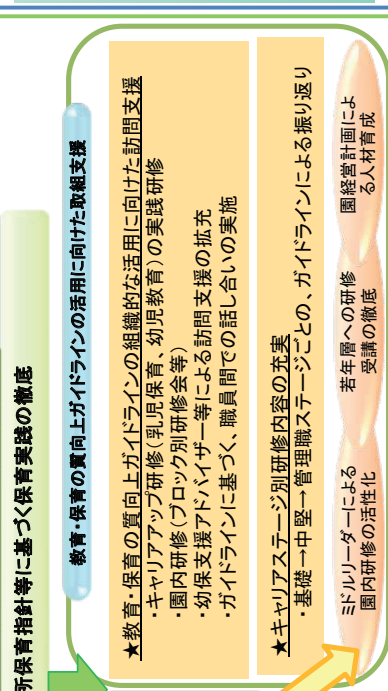
保幼小接続の充実



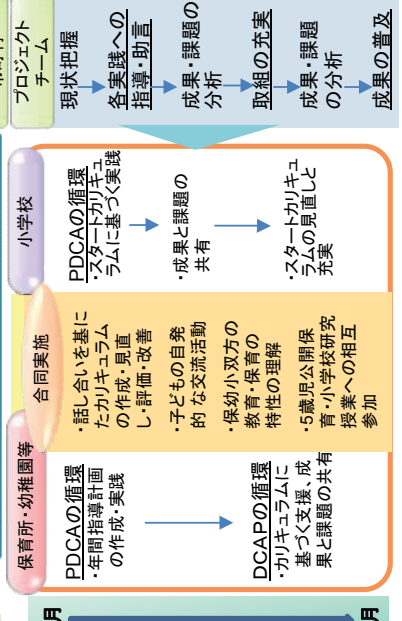
保育者のさらなる指導力の向上



教育センターとの連携



保幼小の円滑な接続の推進



園内研修支援事業

幼保支援課

R8当初：13,442千円（一）4,974千円
（R7当初：13,867千円（一）6,928千円）

事業概要

自主的な園内研修がさらに組織的・計画的に行われるよう、幼保支援アドバイザーや、幼保支援指導主事等を派遣し、保育所・幼稚園等が実施する園内研修等の支援を行う。県内のどこにおいても保育所保育指針や幼稚園教育要領等に沿った質の高い教育・保育が受けられる環境の実現を目指して、各園が行う園内研修の取組を支援する。

期待される効果

教育・保育のさらなる質の向上を図ることにより、一人一人の子どもの「生きる力」の基礎を育む。

現状・課題

教育・保育の質の向上を図ることを目的とした保育を見合っの園内研修が全ての園で実施されておらず、アドバイザー等の外部講師招聘による研修が実施されている園も6割程度である。また保育所・幼稚園等に勤務する保育者の約半数を占める会計年度任用職員等の資質の向上も重要である。そのため、アドバイザー等が直接園に出向き、保育実践に基づいた支援等を行う等、より組織的な体制のもと、保育者のさらなる資質の向上を図っていく必要がある。

事業目標

- 幼稚園教育要領・保育所保育指針等に基づく教育・保育についての理解が深まるとともに、組織的・計画的で自主的な園内研修が実施されるようになる。

【目標数値】 教育・保育の質の向上に関する園内研修（外部から講師等を招聘して行うもの）を実施している園の割合70%以上



実施内容

研修機会の確保

園内研修の内容

園の研究テーマや課題に基づいた研修支援

- 公開保育・研究協議を通じた保育の改善・充実
- 幼稚園教育要領・保育所保育指針等改訂（H30年度）に沿った振り返りと保育内容の充実
- 「高知県教育・保育の質向上ガイドライン」（自己課題発見シート等）に基づく保育の振り返り
- 子ども理解に基づいた環境構成や援助の在り方
- カリキュラム、マネジメント（全体的な計画・教育課程の編成、指導計画の作成及び評価・改善等）
- 園評価の実施・改善・充実（園評価計画・評価指標等の作成）
- 特別支援教育・保育 ■ 運動遊び
- ドキュメンテーション など

園内研修の方法

多様な手法等を活用した研修支援

- ◆ 研究協議の実施（キャリアアップ研修 実践研修等）
 - ・ 公開保育の振り返り（付箋を用いたグループ協議、写真や映像の活用等）
- ◆ テーマや課題に応じた学習会など
 - 「高知県教育・保育の質向上ガイドライン（改訂版）」
 - 「指導計画・園内研修の手引き（改訂版）」
 - 「保育所・幼稚園等における園評価の手引き」
 - 「架け橋プログラム実践ガイドブック」
 - 「特別支援教育・保育に関するガイドブック」
 - 「スマイル〜輝くえがお〜」等の活用
- ◆ 職員が一人でも多く参加できる時間設定の工夫 など



園内研修の充実に向けて

★ 園全体で学び、互いの保育観を広げて、職員の同僚性を育みたい。

- ・自園における園内研修をどのように行っていけばよいか迷っています。
- ・環境構成や保育者の援助について学びたいなあ。
- ・指導計画や評価、記録について、一度整理したり見直したりしてみたい。
- ・新しい指導計画の作成について、詳しく知りたいなあ。
- ・会計年度任用職員やパート職員も参加できる研修を計画したい。
- ・若年保育者の環境構成や援助へのアドバイスに悩んでいます。



★ 保育者として職務内容に応じた専門性も高めたい。

- ・要領・指針の「ねらい・内容」をどう実践に結びつけていけばいいのかなあ。
- ・園評価シートを作ってみたけど、この計画や指標でよいか心配。
- ・DVD「子どもの考える力を育む保育の在り方」をもっと活用してみたいなあ。
- ・「高知県教育・保育の質向上ガイドライン」をもっと効果的な活用を知りたい。

限られた時間で充実した研修を実施したい、研修内容や方法の工夫改善の必要があるかもしれない、と考えられている保育所・幼稚園等のみなさん。

当課のアドバイザーや指導主事がお伺いさせていただきます。園の実態に応じた園内研修を一緒に考えますので、お気軽にご相談ください。



例えば

実践に基づく研修

《保育参観・協議》

実際の子どもの姿を基に保育参観・協議を行い、子ども理解や発達に沿った保育の在り方を考えます。

◆KJ法

研修課題について、自身の意見を付箋紙に書いて互いに聞き合い、参加者みんなで園の保育を考えます。



◆写真や映像を用いた研修

保育場面の写真や映像を使い、具体的な振り返りを行います。



学習会

◆保育所保育指針・幼稚園教育要領等の活用

- ・保育所保育指針・幼稚園教育要領・幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づく発達の理解
- ・一人一人に応じた環境構成や援助の在り方
- ・カリキュラム・マネジメントについて（指導計画の編成・実施・評価・改善、記録等）
- ・特別支援教育・保育（個別の指導計画等の作成）
- ・乳児保育や幼児保育についてのDVD視聴・協議
- ・臨時・パート職員の方々の学習会

◆ガイドラインや手引き等の活用

- ・ガイドラインの自己課題発見シートやキャリアステージにおける資質・指導力チェックシートを活用して振り返り、話し合う
- ・園評価の手引きを活用し、重点目標から評価指標や取組指標の立て方を考え、効果的な園評価に向けて話し合う



保幼小連携・接続に関する研修はP.17へ

園内研修の申込みについて

申込みは、高知県電子申請サービスにて行います。方法等の詳細については、P.39をご確認ください。また、申込みの際、以下の研修内容を参考にしてください。

保育を見合っの園内研修

※保育参観・協議に加え、ご希望の内容等がありましたら、申込みの際、備考欄にご記入ください。

幼児教育等に関する研修会・学習会

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 指導計画（全体的な計画等の指導計画、週日案等）の作成・見直し | <input type="checkbox"/> 乳幼児期の発達について |
| <input type="checkbox"/> 保育所保育指針・幼稚園教育要領等について | <input type="checkbox"/> 臨時・パート職員等を対象とした研修 |
| <input type="checkbox"/> 園評価について | <input type="checkbox"/> 特別支援教育について |
| <input type="checkbox"/> 環境構成について | <input type="checkbox"/> 児童虐待について |
| <input type="checkbox"/> 人権教育について | |
| <input type="checkbox"/> 不適切保育について | 等 |

園内研修支援事業【ブロック別研修支援】

事業概要

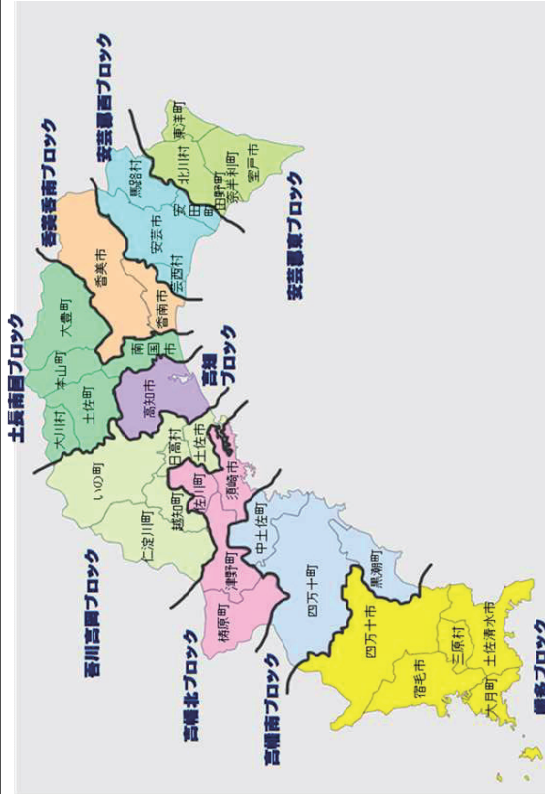
ブロック内における主体的な実践に基づく研修のためのネットワーク化の推進と、園内研修の企画・立案・運営を行うミドルリーダーを育成するために、県内9ブロックにおける「ブロック別研修会」を開催する。

現状・課題

教育・保育の質の向上を図っていくためには、保育者のさらなる資質・指導力の向上が重要である。しかし、保育現場では、代替保育士の確保が困難な状況等から園を離れての研修は難しい現状がある。こうしたことから、園主体の組織的・計画的な研修体制の確立が必要となるが、職員の勤務体制や制度の違いから、研修体制を確立していくことが難しい。そのため、各地域で、園の教育・保育課題に基づいた実践を日常的・継続的に行う仕組みを構築する必要がある。また少子化に伴う園数の減少等から、ブロックを再編し実施体制を工夫しながら進めているが、今後はミドルリーダー研修修了者との連携をより強化し、研修体制の充実を図る必要がある。

R7年度～

- ① 県内を9ブロックに分け、新たな近隣市町村や園とのネットワーク化の推進を図る。
- ② ブロック1・2年目園(18園)内での研修に相互参加を可能にする。(R7～)
- ③ 各園の研修担当による意見交流会(zoom等)を実施する。(R6～)
- ④ ブロック交流会においてミドルリーダーの役割確認と交流を図る。(R6～)



幼保支援課による継続支援

- ・園内研修支援(研修の工夫、要領・指針や質向上ガイドラインの活用、保幼小連携・接続や親育ち支援の促進等)
- ・各市町村との連携
- ・研修担当との連携
- ・研究会当日の運営支援等

幼保支援課

期待される効果

ブロック内における主体的な園内研修体制が構築され、組織的・計画的な教育・保育に取り組むことにより、教育・保育の質の向上を図ることができる。

事業目標

研修の中核となる職員が育ち、園内及び園や市町村を越えた実践研修や公開保育が定期的に行われるようになる。

【目標数値】9ブロックでの公開保育の実施	9園
市町村単位の参加率	100%
ミドルリーダーの参加率	100%
1年目園 回答「質向上につながった」	80%以上
2年目園の園内研修実施率	100%

①1年目園(9ブロック・9園)

組織的・計画的な園内研修の実施

- 研修目標及び年間計画の作成
- 研修計画に基づく実践(年間を通して継続的に)
 - 【保育を見合っている園内研修を中心に各園に応じた研修】
 - ・ミドルリーダーとの連携
 - ・研修担当の意見交流
- 公開保育(10月～12月) ※全県へ公開
 - ・各地域の保育者等の参加
 - ・ミドルリーダーとの連携
 - ・ミドル保育者研修受講者によるグループ協議の記録・進行
- 小学校との連携(5歳児保育公開時の小学校の参加)
- 実践報告の作成(研修の反省と評価)・発表【ブロック交流会】
- 次年度の計画等

②2年目園(9ブロック・9園)

組織的・計画的な園内研修の継続

- 研修目標及び年間計画の作成
- 研修計画に基づく実践(年間3回程度)
 - 【保育を見合っている園内研修を中心に各園に応じた研修】
 - ・ミドルリーダーとの連携
 - ・研修担当による意見交流
- 小学校との連携(5歳児保育公開時の小学校の参加)
- 研修の反省と評価等

ブロック交流会

- ◆ 内容
 - ・R8年度 実践報告と交流
 - ・成果・課題の 情報提供
 - ・ミドルリーダーの役割確認と 交流

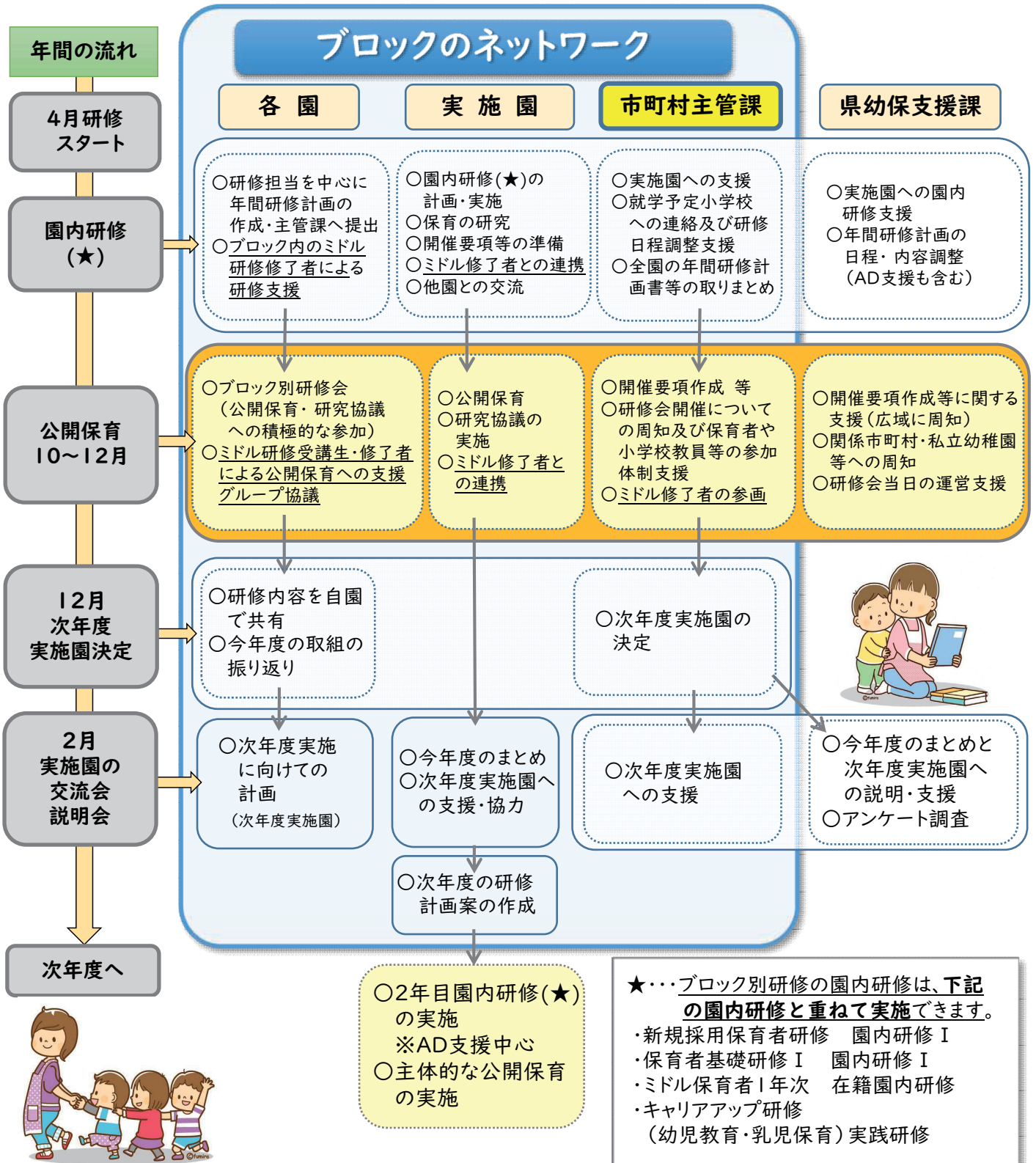
◆参加者

- ・1年目園
- ・次年度1年目園
- ・ミドルリーダー
- ・その他参加 希望者

ブロック別研修支援の流れ

【目的】

県内9ブロック(R7年度～)での「ブロック別研修会」の開催を通して、ブロック内における主体的な実践研修のためのネットワーク化を推進することにより、教育・保育の質の向上を図る。



R7年度からのブロックの編成と輪番



No.	地区	輪番市町村							
		R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14
1	安芸郡東ブロック	奈半利町	室戸市	室戸市	田野町	北川村	室戸市	東洋町	室戸市
2	安芸郡西ブロック	安芸市	安田町	芸西村	馬路村	安芸市(公立)	安田町	安芸市(公立)	芸西村
3	香美香南ブロック	香南市	香美市	香南市	香南市	香美市	香南市	香南市	香美市
4	土長南国ブロック	土佐町	南国市	本山町	南国市	大川村	南国市	大豊町	南国市
5	高知ブロック	高知市(公立)	高知市(私立)	高知市(公立)	高知市(私立)	高知市(公立)	高知市(私立)	高知市(公立)	高知市(私立)
6	吾川高岡ブロック	いの町	土佐市	土佐市	いの町	日高村	仁淀川町	越知町	いの町
7	高幡北ブロック	須崎市	須崎市	佐川町	佐川町	梶原町	津野町	須崎市	須崎市
8	高幡南ブロック	黒潮町	四万十町	四万十町	中土佐町	四万十町	四万十町	黒潮町	四万十町
9	幡多ブロック	大月町	四万十市	宿毛市	四万十市	三原村	四万十市	土佐清水市	宿毛市

地域における保育の質向上のための体制整備事業

幼保支援課

事業概要

モデル地域(2地域)で自治体や保育者を主体とした保育の質の確保・向上を推進する体制づくりを行う。その際に、県教育センターで園内研修の支援者として学びを積んだミドル保育者研修受講者や修了者を中心とした、ブロック別研修実施園への支援や地域の保育を充実させるための公開保育等の企画・運営等の実施につながるよう、人材育成をし、活躍につなげる。

期待される効果

ミドルリーダーを中心としたブロック内における主体的な園内研修体制が構築され、組織的・計画的な教育・保育に取り組むことにより、地域の教育・保育の質の向上を図ることができる。

現状・課題

教育・保育の質の向上を図っていくためには、各園における園内研修や公開保育等の取組など、保育者が保育実践を互いに見合い、学び合う取組が重要である。しかし、外部の講師を招聘し、保育を見合っている園内研修を実施している園は6割にも至っていない。また、就学前の教育・保育施設は施設類型も様々であり、研修の在り方にもそれぞれ園に任されている。どの施設においても、保育の質向上に向けての学び合いが行えるためには、地域で保育の質の確保・向上を推進する体制の構築が必要である。また、体制の構築にあたっては、園内研修を支援したり地域の保育を充実させるための公開保育等の企画・運営等を行ったりする人材を育成する必要がある。

事業目標

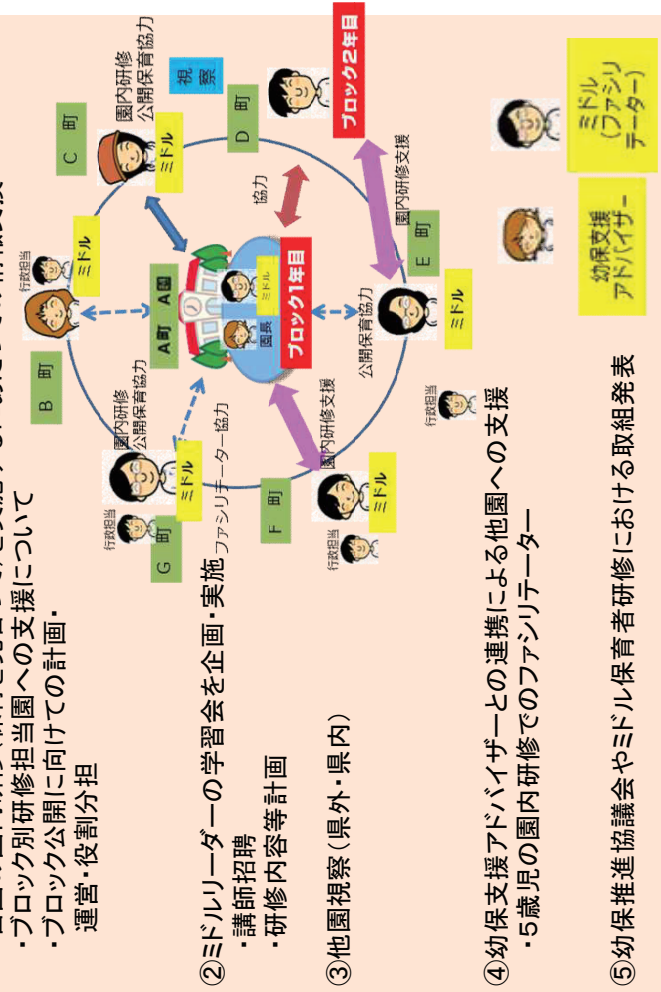
研修の中核となるミドルリーダーが育ち、園内及び園や市町村を越えた研修や公開保育等の企画・運営を行うことにより、地域の教育・保育の充実が図られる。
 【目標数値】ミドルリーダーによるブロック別研修会の公開保育における企画・運営が行われた地域 2地域以上
 ミドルリーダーによる1年目園・2年目園への園内研修支援 100%

R8年度・9年度

モデル地域(2地域)による取組(例)

※ミドルリーダーとは、園内で研修主任等の役割をもち、園内研修の活性化を図るとともに、人材育成にも関わっている等の中核を担う人(教育センターのミドル研修修了者やミドル研修受講者等)

- ①ブロック単位でのミドルリーダーによる連絡会
 - ・自園の園内研修(保育を見合って)を実施するにあたっての情報交換
 - ・ブロック別研修担当園への支援について
 - ・ブロック公開に向けての計画・運営・役割分担
- ②ミドルリーダーの学習会を企画・実施
 - ・講師招聘
 - ・研修内容等計画
- ③他園視察(県外・県内)



ミドルリーダーを中核にとさらに地域の保育の質向上にむけた取組を活性化させるには



※R7~ミドルリーダー(ミドル保育者研修修了者)によるブロック別研修担当園(1年目)への支援の実施

④幼保支援アドバイザーとの連携による他園への支援
 ・5歳児の園内研修でのファシリテーター

⑤幼保推進協議会やミドル保育者研修における取組発表
 幼保支援アドバイザー
 ミドル(ファシリテーター)

高知県幼児推進協議会

幼保支援課

R8当初：365千円（一） 183千円
 （R7当初：345千円（一） 173千円）

事業概要

県の政策についての協議を深め協力体制を構築することにより、どこにいても質の高い教育・保育を受けることができる環境の充実を図るため、各市町村で組織されている園長・所長の代表者（私立幼稚園・認定こども園共励会は、団体代表）からなる「高知県幼児推進協議会」を開催する。

期待される効果

各市町村園長会等との連携を強化することにより、高知県全体の教育・保育のさらなる質の向上を図る。

現状・課題

小学校以降は、教育事務所があり、市町村・学校との連携のもと教育を推進し、効果をあげている。しかし、就学前にはそのような機能がなく、市町村や保育所・幼稚園等との連携した取組を十分に行うことが難しい。
 教育・保育の質の向上を図っていくためには、各市町村園長会等と直接対話できる機会をもち、県の意思を直接伝達するとともに、現場の状況を的確に把握できる互恵性のある体制を構築することが必要である。
 そこで、県の施策についての共通認識のもと、各市町村における実施体制を整える必要がある。

事業目標

○ 高知県幼児推進協議会 年2回程度実施



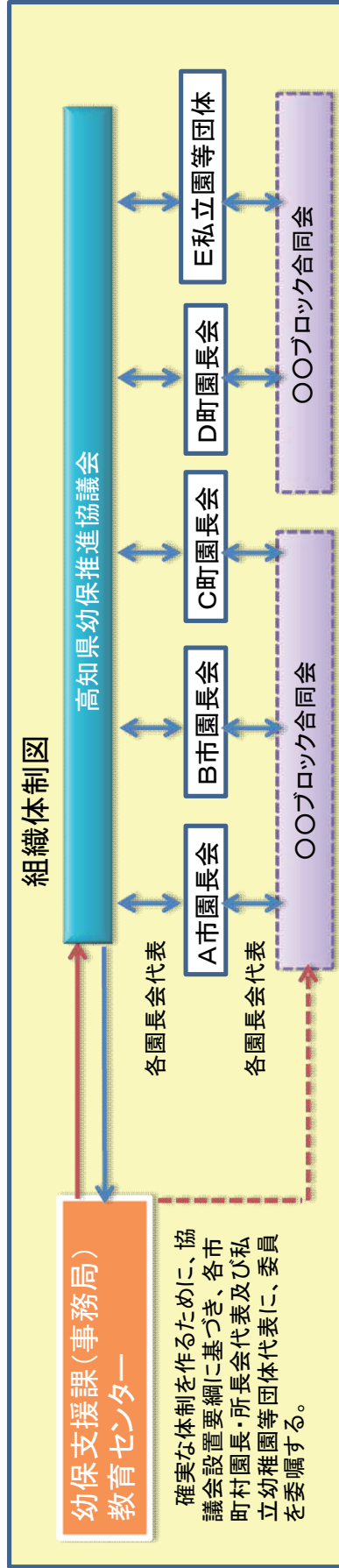
実施内容

各市町村園長・所長会代表及び私立幼稚園等団体代表により年2回程度の協議会を開催し、県の施策についての共通認識のもと、各市町村における実施体制を整える。
 本協議会は、保育者のさらなる資質・指導力の向上を主な協議内容とする。

協議内容例

第1回（6月） 県の実施する施策について情報交換
 第2回（2月） 次年度に向けての各施策等の在り方について情報交換

組織体制図



園評価支援事業

幼保支援課

R8当初：234千円（一） 138千円
 （R7当初：221千円（一） 111千円）

事業概要

園の経営方針や教育・保育目標を全教職員が共有し、教育・保育がチームとして実践されるとともに、よりよい実践に向けたPDCAサイクルを構築できるよう「保育所・幼稚園等における園評価の手引き」を活用しながら、各園が行う園評価の取組を支援する。

期待される効果

園評価の手引きの活用により、各園の特性を生かした組織的・計画的な教育・保育の実施・改善が行われる。

現状・課題

保育所・幼稚園等においては、園の教育・保育活動とその他の園運営の状況について評価を行い、その結果に基づいて、園及び設置者等が園運営の改善を図ること、評価結果等を広く保護者や地域社会等に公表していくことが求められている。しかし、保育所等における園評価については、乳幼児期の教育・保育の特性から評価項目や評価指標の設定が難しい上、数値で評価することにも抵抗感が大きく、効果的な実施が難しい。

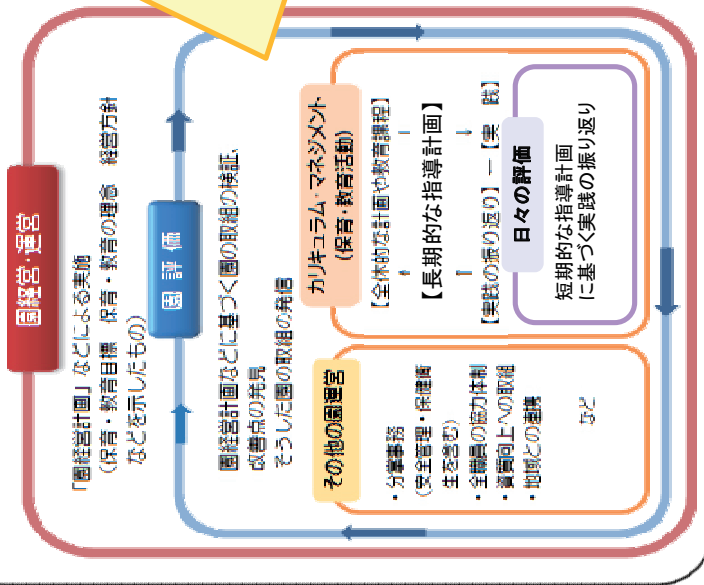
そこで、園評価の手引きをもとに、継続的な実施につなげていくため、活用にあたっての適切な助言や実践交流の場の設定ができるよう支援体制を整えることが必要である。

事業目標

○ 手引き等の活用による園評価実施率 100%

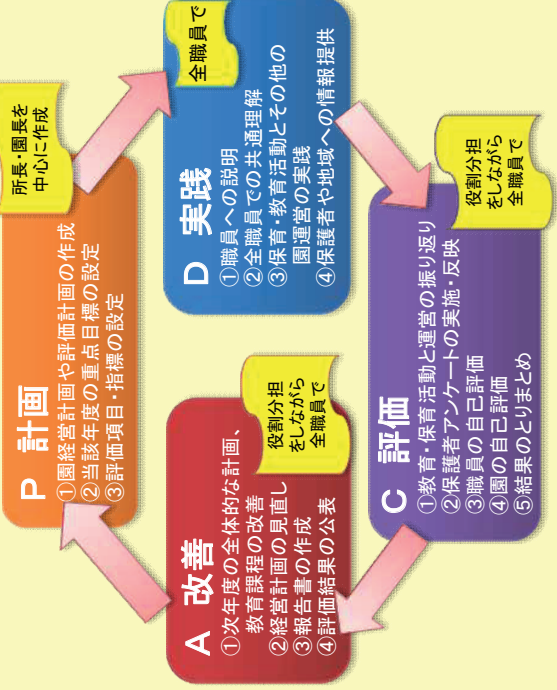


実施内容



園評価システムの構築

教育・保育活動とその他の園運営について評価を行い、その結果に基づいて改善を図るとともに結果を公表する、PDCAの流れを意識した取組



園評価の実施に向けた手引きの活用促進

- 園評価に関する研修(教育センター研修)
 - ・園評価計画や評価指標の立て方
 - ・園評価計画や報告書等の実践交流
- スーパーバイザーによる個別相談会
 - ・園評価計画の作成
 - ・重点目標・評価項目・評価指標の立て方
 - ・園評価結果のとりまとめ
 - ・園評価報告書の作成
 - ・園務分掌の作成
 - ・園経営計画の作成など



訪問支援

- ・園評価の仕組みの説明
- ・手引きの活用方法の説明
- ・園評価計画の確認・改善
- ・報告書の作成
- ・結果の公表の仕方
- ・園経営計画の確認など

保幼小連携・接続（架け橋プログラム）の充実に向けて

こんなこと、困っていませんか

保育主管課・教育委員会



- ・幼保小の架け橋プログラムについて知りたいな
- ・保育者と教職員合同の研修会を開催したいな
- ・架け橋期のカリキュラムはどのように作成したらいいの
- ・作成した架け橋期のカリキュラムを実践に生かすにはどうしたらいいのだろう 等

- ・小学校の先生と保育を見合って、協議を深めたいな
- ・小学校教育とどんなつながりあるか学びたいな
- ・架け橋期のカリキュラム作成について学びたいな
- ・架け橋期のカリキュラムを実践に生かしたり、改善したりしたいな 等

保育者



小学校教員

- ・幼児期にはどのような学び方をしているのかな
- ・幼児期の学びを生かした小学校教育ってどのように進めるのかな
- ・架け橋期のカリキュラムの作成をどのように進めたらいいかな
- ・保育者と一緒に交流活動計画を作成したいな 等

幼保支援課では、保幼小連携・接続の充実に向けて、各市町村に応じた研修内容について一緒に考えることができます。上記のような悩みがありましたら、当課までお気軽にご相談ください。

令和8年度の研修申込は、**高知県電子申請サービス**にて行います

- ◆本資料P.39を参照
- ◆当課ホームページから申込み可能です

具体的な研修の内容は、下記の研修内容例を参考にしてください

研修内容例

- 架け橋プログラムの概要や取組について
- 幼児教育の特性理解について**
 - ・幼児期の経験を踏まえた小学校教育の在り方について
 - ・小学校を見通した幼児教育の在り方について
- めざす子ども像やカリキュラムの作成
- 公開保育・公開授業・交流活動などの支援（アドバイザー派遣等）**
 - ・公開保育や研究授業の際の協議の進め方や参観の視点について
 - ・交流活動の計画の立て方（ねらいや内容について）
- 市町村主管課の関わり方について 等

市町村や各校区で計画的に保幼小連携・接続の取組の充実を図ることができるよう、**年度当初に『架け橋プログラム年間計画』**を校区の幼児教育施設と小学校で**一緒に作成**することがおすすめです。

4

「子どもをまんなかにして互いの教育内容を話し合う」取組開始

すでに実施している会を利用しましょう。

(1) 校区内の「めざす子ども像」とそこに向けた0歳児からの「育みたい力」を決める ※すでにあるところは確認し、共有する

- 校区内の子どもの「よさ」と「課題」を出し合い、**どのような子どもを育てたいか**「めざす子ども像」を決める（すでにあれば確認と共有）
 - ・市町村の方針や園・小学校の教育目標、子どもの実態、保護者や地域の願いなどを踏まえて決める
 - ・コミュニティスクールの「めざす姿」など既存のものを活用することも可能
- 「めざす子ども像」に向けた**0歳児から育みたい力**を決める（すでにあれば確認と共有）
 - ・「めざす子ども像」に向け、各年齢（0歳児～5歳児～1年生～6年生…）ではどのような資質・能力を育むかを出し合い、決めていく。
 - ※0から18歳（12歳）までを見通した学びの連続性にも配慮する

- ・学校運営協議会
- ・保幼小連絡会
- ・校区内保幼小合同研修
- ・授業研究
- ・園内研修への参加（協議も含む）
- ・交流活動などの打合せ実施・振り返りの会
- ・一日入学の振り返りの会
- ・引き継ぎ会

(2) 互いの教育内容を話し合う **ここが重要**

まずは、取組の「年間計画」を作成する

- 教育内容や指導方法を伝え合い、幼児期の学びが小学校の学習にどのようにつながっているか互いに理解を深める
 - ・校内研修・園内研修の相互参加などにより、実際の子ども姿の事例を通して話し合うこと
 - (例) 5歳児の園内研修に小学校が保育参観・協議まで参加しアドバイザー等を招いて子どもの姿を通して話し合う
 - ・共通の教材（「夏の遊び」「秋の遊び」「数量や図形」「言葉」等）を題材にして、子どもの姿から共通点や相違点等を話し合う
- 「めざす子ども像」に向けて、子どもたちに必要な「園での活動や経験」（指導計画等）や「単元構成等」（教育課程等）は何か、**共通の視点をもって話し合う**

(3) 話し合いを踏まえて「架け橋期（5歳児～小1の2年間）のカリキュラム」を協働して作成する

- これまでの話し合いや実践を踏まえて、事務局が中心となって(2)を繰り返しながら、「架け橋期のカリキュラム」に落とし込む

モデル地域の「架け橋期のカリキュラム」を活用しつつ、園と小学校が協働して、「架け橋期のカリキュラム」を作成することもできます。

カリキュラム完成

保幼小連携・接続についての様々な資料を幼保支援課ホームページに掲載しています



幼稚園教育理解・発展推進事業【幼児教育研究協議会1・2期】

幼保支援課

R 8当初：370千円（－）370千円
R 7当初：370千円（－）370千円

事業概要

幼稚園教育要領に加え、幼保連携型認定こども園教育・保育要領及び保育所保育指針等、幼児教育に関する内容、幼稚園・幼保連携型認定こども園・保育所の運営・管理、保育技術等に関する専門的な講義、研究協議等を行うことにより、幼児教育の振興・充実を図る。（文部科学省事業）

期待される効果

幼稚園教育要領、幼保連携型認定こども園教育・保育要領等の内容や、教育・保育に関する専門的な講義・研究協議等を行うことにより、教育・保育に関する理解が深まり、さらなる質の向上につながる。

現状・課題

幼児教育は、小学校以降における生きる力の基礎や生涯にわたる人間形成の基礎を培う上で重要な役割を担っている。そのため、保育者には社会環境の変化等に伴う課題に対応する能力が必要とされており、資質及び専門性のさらなる向上を図ることが求められる。

事業目標

- 協議主題及び視点に基づいて各園が研究を深めることにより、組織的な研修を継続的に実施し、教育・保育のさらなる質の向上を図る。

【目標数値】 研究協議会（実施後）アンケート
「実践発表や分科会等が参考になった」100%

実施内容

国との連携

中央協議会（文部科学省）
都道府県協議会の
研究成果について協議

幼児教育研究協議会1期

（オンデマンド配信）

- 幼児教育研究協議会2期に向けて協議主題の解説
- 前年度中央協議会の報告
- 幼児教育にかかる情報の提供

R8年度 高知県協議主題

〈協議主題1〉
指導と評価に生かす記録について
〈協議主題2〉
幼児教育と小学校教育の接続による教育の充実について

幼児教育研究協議会2期

- 協議主題別実践発表
（1分科会につき代表1園程度）
- 県外講師による講話
- 協議主題に基づく分科会



幼児教育関連資料

幼稚園教育要領解説



保育所保育指針解説



幼保連携型認定こども園
教育・保育要領解説

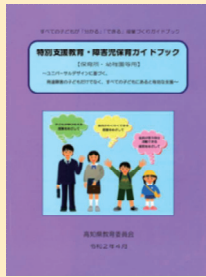


【高知県教育委員会関連】 → 全てホームページに様式等を掲載しています（今後掲載もあり）

指導計画・園内研修
の手引き【改訂版】
(令和2年3月配付)



特別支援教育・保育
ガイドブック
(令和2年5月配付)



高知県教育・保育の
質向上ガイドライン
(令和4年3月配付)



高知県架け橋プログラム
実践ガイドブック
(令和7年3月配付)



保育所・幼稚園等における
園評価の手引き
(平成31年3月配付)



【人権教育関連】

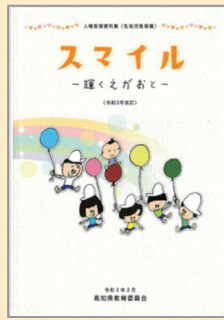
高知県人権施策
基本方針・第3次改訂版



高知県人権教育
推進プラン (改訂版)



スマイル
～輝くえがおと～



【防災教育・保育】

防災マニュアル
作成の手引き



架け橋 DVD



高知県人権教育推進プラン
(令和2年4月配付)

『スマイル』(令和3年3月改訂)

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310801/smile.html>

乳幼児期の教育・保育
学びの芽

【特別支援教育関連】

すべての子どもが「分かる」「できる」
授業づくりガイドブック



「発達障害等のある幼児児童生徒の支援をつなぐ就学児引き継ぎシート・支援引き継ぎシート」(平成25年高知県教育委員会)資料もあります

【文部科学省関連】

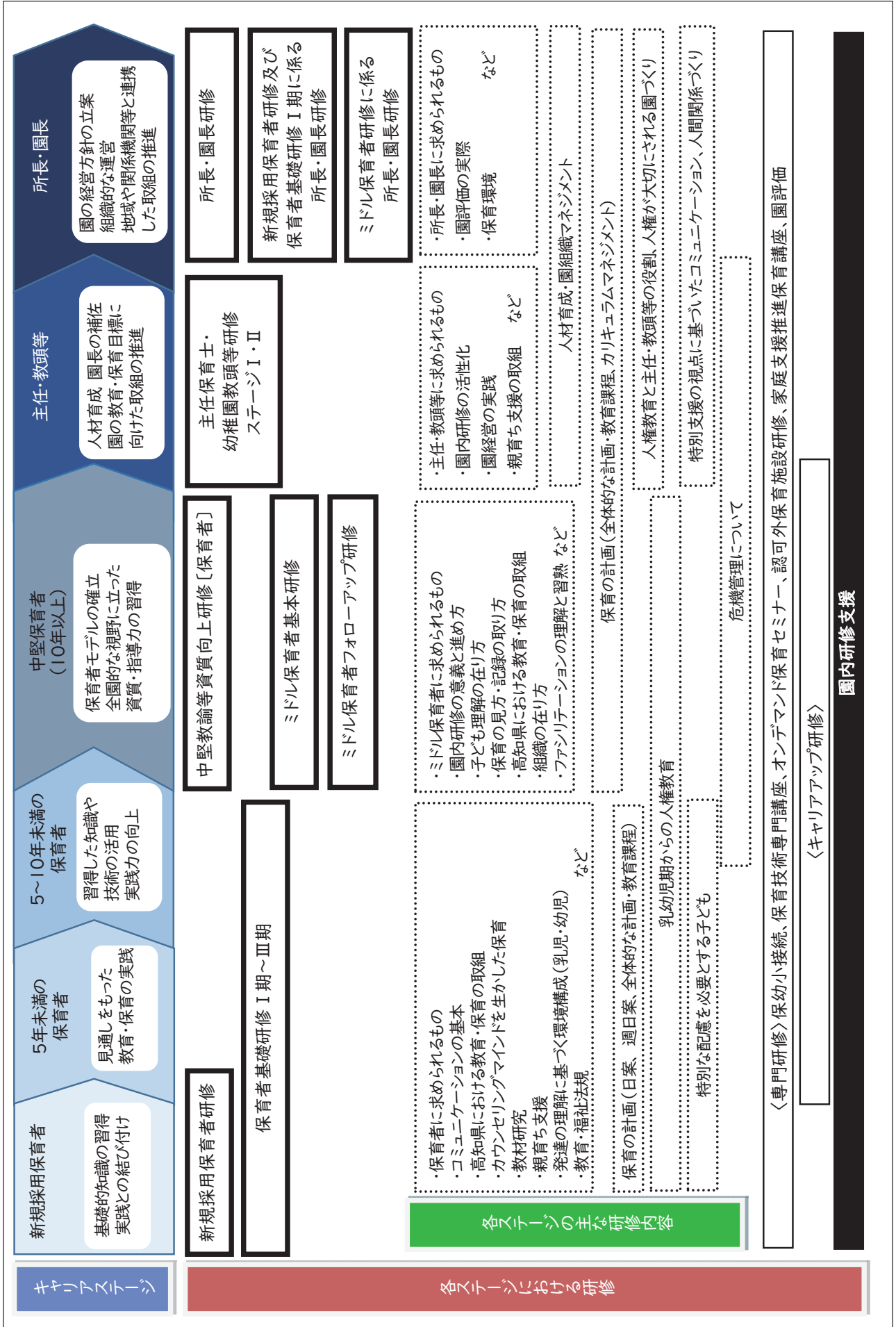
幼稚園教育指導資料

- ・幼児理解に基づいた評価 平成31年3月
- ・指導と評価に生かす記録 令和3年10月
- ・幼児の思いをつなぐ指導計画の作成と保育の展開 令和3年2月
- ・園児が心を寄せる環境の構成 (内閣府・厚労省共同編集) 令和4年3月



教育センター所管の研修について

幼保研修 研修体系



幼保研修 対象者一覧(★がついている研修は、キャリアアップ研修と重ねて開催)

	研修名	対象者	日数	定員
基礎 ステージ	新規採用保育者研修	令和8年度新規採用保育士・幼稚園教諭・保育教諭	7	105
	保育者基礎研修Ⅰ期	令和3年度～令和7年度までに新規採用保育者研修を受講していない保育士・幼稚園教諭・保育教諭	6	
	保育者基礎研修Ⅱ期	令和3年度～令和7年度までに新規採用保育者研修、保育者基礎研修Ⅰ期を受講した者	6	80
	保育者基礎研修Ⅲ期★※1	令和3年度～令和7年度までに保育者基礎研修Ⅱ期を受講した者	6	80
中堅 ステージ	中堅教諭等資質向上研修 〔保育者〕	この研修を実施する前年度に在職期間が9年となる保育士・幼稚園教諭・保育教諭	7	20
	ミドル保育者 基本研修	ステージⅠ	令和8年度は募集しません	
		ステージⅡ	令和7年度ステージⅠの受講者	7
ミドル保育者フォローアップ 研修	平成25年度から令和7年度までにミドル保育者研修2年次を修了した者	4	各 30 ※2	
管理職 ステージ	主任保育士・幼稚園教頭等 研修ステージⅠ	保育所の主任保育士、幼稚園の主任・教頭、認定こども園の副園長等及び所長・園長が推薦した者 ※主任保育士・幼稚園教頭等研修を修了し部分受講を希望する者	3	50
	主任保育士・幼稚園教頭等 研修ステージⅡ	令和3年～令和7年度に主任保育士・幼稚園教頭等研修ステージⅠ、キャリアアップ研修⑧⑨マネジメントの修了者 ※主任保育士・幼稚園教頭等研修を修了し部分受講を希望する者	2	50
	所長・園長研修	保育所の所長、幼稚園の園長、認定こども園の園長等 ※令和8年度登用及び未受講の所長・園長は全日程の受講対象者 ※上記以外の所長・園長については部分受講を希望する者	3	40
	新規採用保育者研修及び 保育者基礎研修Ⅰ期に係る 所長・園長研修	新規採用保育者研修及び保育者基礎研修Ⅰ期の受講者が所属する保育所・幼稚園・認定こども園等の所長・園長等	1回	105
	ミドル保育者研修に係る 所長・園長研修	保育所・幼稚園・認定こども園の所長・園長等 ミドル保育者研修受講者が所属する園の所長・園長等	半日	60
	保幼小接続に関する研修 Ⅰ～Ⅲ期★	保育士、幼稚園教諭、保育教諭、小学校・中学校・義務教育学校の管理職・教員、市町村等の指導主事等	3	各 200 ※2
専門 研修	保育技術専門講座Ⅰ～Ⅴ★	保育士、幼稚園教諭、保育教諭、会計年度任用職員、その他保育関係者等	5	各 150
	家庭支援推進保育講座 Ⅰ・Ⅱ期	家庭支援推進保育士、親育ち支援(子育て支援)担当者保育士、幼稚園教諭、保育教諭、会計年度任用職員、その他市町村担当者、要対協関係者等	2	各 100
	園評価に関する研修	保育所・幼稚園・認定こども園等の所長・園長等、市町村担当者等、幼児教育関係者等、養成校の教員	半日	50
	認可外保育施設職員研修	事業所内保育施設を含む認可外保育施設の職員	1	50
	オンデマンド保育セミナー Ⅰ・Ⅱ	保育士、幼稚園教諭、保育教諭、会計年度任用職員、その他保育関係者等	2回	なし

※ 公立幼稚園・公立幼保連携型認定こども園は、新規採用保育者研修から始まる3年間の基礎研修と中堅教諭等資質向上研修〔保育者〕は悉皆研修です。

※1 保育者基礎研修Ⅲ期を受講の方は、キャリアアップ研修①乳児保育②幼児教育のいずれかと重ねて受講することができます。

※2 公開保育・公開授業を伴う研修回は、人数制限を行う場合があります。

令和8年度 高知県キャリアアップ研修予定 一覧

※太枠・色掛けの研修は、高知県教育委員会事務局幼保支援課担当

	月	日	曜	時間	研修内容	会場	研修担当課	
①乳児保育	I	6	30	火	9:30~16:30	保育者基礎研修Ⅲ期と重ねて実施 ・乳幼児期からの教育・保育 ・子ども理解と指導計画 ・保育に生かす記録の取り方 ・発達障害等の理解と支援	新来島高知重工ホール (県民文化ホール) (グリーン)	教育センター
	II	8月~12月 ※日程は後日調整			9:00~16:30	・公開保育 ・園内の保育士等による研究協議 ・幼保支援スーパーバイザー及びアドバイザーによる受講者への個別指導	受講者の 所属保育所等	幼保支援課
	III	I	25	月	9:30~12:00	保育者基礎研修Ⅲ期と重ねて実施 ・乳幼児期からの人権教育 ・保育の計画と保育実践の振り返り	教育センター	教育センター
②幼児教育	I	9	2	水	9:15~16:30	保育者基礎研修Ⅲ期と重ねて実施 ・学級経営について ・発達の理解に基づく環境構成(幼児) ・幼児期の教育・保育について	教育センター	教育センター
	II	9月~12月 ※日程は後日調整			9:00~16:30	・公開保育 ・園内の保育士等による研究協議 ・幼保支援スーパーバイザー及びアドバイザーによる受講者への個別指導	受講者の 所属保育所等	幼保支援課
	III	I	25	月	13:00~16:30	保育者基礎研修Ⅲ期と重ねて実施 ・保育の計画と保育実践の振り返り ・保幼小接続について	教育センター	教育センター
③障害児保育 [特別支援教育]	I	オンデマンド				・障害の理解 ・障害児保育の環境 ・障害児の発達と援助 ・過程及び関係機関との連携 ・障害児保育の指導計画、記録及び評価		委託業者
	II							委託業者
	III							委託業者
④食育・アレルギー	I	オンデマンド			・栄養に関する基礎知識 ・食育計画の作成と活用 ・アレルギー疾患の理解 ・保育所における食事の提供ガイドライン ・保育所におけるアレルギー対応ガイドライン		委託業者	
	II						委託業者	
	III						委託業者	
⑤保健衛生 ・安全対策	I	オンデマンド			・保険計画の作成と活用 ・事故防止及び健康安全管理 ・保育所における感染症対策ガイドライン ・保育の場において血液を介して感染する病気を防止するためのガイドライン ・教育・保育施設等における事故防止及び事故発生時の対応のためのガイドライン		委託業者	
	II						委託業者	
	III						委託業者	

研修分野	月	日	曜	時間	研修内容	会場	会場	
⑥保護者支援 ・子育て支援	I		オンデマンド		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者支援・子育て支援の意義 ・保護者に対する相談援助 ・地域における子育て支援 ・虐待防止 ・関連機関との連携、地域資源の活用 などの内容をⅠ・Ⅲ期に分けて実施	新来島高知重工ホール (県民文化ホール) (グリーン・第6多目的室)	委託業者	
	II	9	11	金	9:30~17:00	親育ち支援講座 <ul style="list-style-type: none"> ・保育所・幼稚園等における親育ち支援 ～支援の基本的な考え方と大切にしたいこと～ ・親育ち支援力を高める ・親育ち支援の研修計画に基づいた情報交換 	高知会館	幼保支援課
	III		オンデマンド		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者支援・子育て支援の意義 ・保護者に対する相談援助 ・地域における子育て支援 ・虐待防止 ・関連機関との連携、地域資源の活用 などの内容をⅠ・Ⅲ期に分けて実施	新来島高知重工ホール (県民文化ホール) (グリーン)	委託業者	
A小学校との接続 (申込様式では 分野番号A)	I	7	21	火	13:00~16:30	保幼小接続に関する研修Ⅱ期と重ねて実施 <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの学びをつなぐ連携・接続の在り方 	新来島高知重工ホール (県民文化ホール) (グリーン)	教育センター
	II	8	25	火	9:00~16:30	幼児教育研究協議会Ⅱ期と重ねて実施 <ul style="list-style-type: none"> ・実践発表 ・グループ協議 <協議の視点> <ul style="list-style-type: none"> ・指導と評価に生かす記録について ・幼児教育と小学校教育の接続による教育の充実について 	高知会館	幼保支援課
	III	1	29	金	13:10~16:30	保幼小接続に関する研修Ⅲ期と重ねて実施 <ul style="list-style-type: none"> ・架け橋プログラムの取組 ・保幼小連携・接続の取組について 	教育センター	教育センター
⑦保育実践	I	8	20	木	13:00~16:30	保育技術専門講座Ⅱと重ねて実施 <ul style="list-style-type: none"> ・幼児期の運動指針 ・身体を使った遊び 	南国市立 スポーツセンター (メインアリーナ)	教育センター
	II	9	3	木	13:30~16:30	保育技術専門講座Ⅲと重ねて実施 <ul style="list-style-type: none"> ・高知県の読書活動の現状等 ・絵本の果たす役割 	新来島高知重工ホール (県民文化ホール) (グリーン)	教育センター
	III	10	28	水	13:30~16:30	保育技術専門講座Ⅳと重ねて実施 <ul style="list-style-type: none"> ・こころを育む保育環境 		教育センター
	IV	1	30	土	9:30~16:30	保育技術専門講座Ⅴ及び認可外保育施設職員研修と重ねて実施 <ul style="list-style-type: none"> ・保育者のまなざし ・乳幼児期の発達と遊び 	教育センター	教育センター
⑧マネジメント	I		オンデマンド		<ul style="list-style-type: none"> ・マネジメントの理解 ・リーダーシップ ・組織目標の設定 ・人材育成 ・働きやすい環境作り 		委託業者	
	II		オンデマンド				委託業者	
	III		オンデマンド				委託業者	